

国有林防災ボランティア活動実施報告

熊本林業土木協会

活動内容	梅雨豪雨に伴う災害調査を実施
1	実施年月日：平成27年6月12日～6月16日（5日間）
2	実施場所：熊本県内の国有林
3	参加会員数：13社（延39日・67人） 林道93路線等
4	協定森林管理局：九州森林管理局
5	活動内容： 熊本県では、6月11日、天草地方、熊本、上益城、宇城八代各地区が雷を伴った激しい雨に見舞われました。特に、宇城市では3時間降水量の日最大値139.0ミリの観測し、観測史上1位を更新しました。また、天草、宇城八代各地区の11日の日降水量は、6月の月降水量の平年値を4割から6割を超える大雨となりました。 これに伴い、豪雨が降った地域では山地災害が発生したことが予想されました。熊本県内の各森林管理署長から、被害調査の要請を受けた当協会では、県下の会員企業で手分けして、既設林道等の巡視及び国有林内の林地被害箇所等の点検・調査を実施しました。この結果、幸い大きな被害はなく、小崩壊及び倒木等の被害状況を、要請のあった核森林管理署長に報告しました。

活動写真



路面の陥没状況



法面崩壊の状況



路肩決壊の状況



路肩決壊の状況

国有林防災ボランティア活動実施報告

熊本林業土木協会

活動内容	台風15号に伴う災害調査を実施
1	実施年月日：平成27年8月26日～8月29日（4日間）
2	実施場所：福岡・熊本・宮崎・鹿児島県内の国有林
3	参加会員数：45社（延54日・156人） 林道266路線等
4	協定森林管理局：九州森林管理局
5	活動内容： 沖縄県石垣市で風71.0m/sの最大瞬間風速を記録した猛烈な台風15号は、8月25日に熊本県荒尾市付近に上陸しました。その後も九州や中国、四国の一部を暴風域に巻き込みながら日本海に抜け、各地に甚大な被害をもたらしました。 台風通過直後、九州森林管理局はヘリコプターで調査を行うとともに、鹿児島、宮崎、熊本、福岡県内の各森林管理署長から、当協会に被害調査の要請がありました。 このため、各県の会員企業は手分けして、既設林道等の巡視及び国有林内の林地被害箇所等の点検・調査活動を実施しました。この結果、各地に土石流や崩壊、風倒などによる深刻な被害が発生しており、その被害状況を関係森林管理署長に報告しました。

活動写真



土石流による既設道破壊の状況



暴風による立木折損及び法面崩壊状況



風倒木による電柱等の被害状況



法面崩落の状況

